

平成 24 年度ホームステイプログラム実施報告

(1) ホームステイプログラムの概要

| | |
|----------|---|
| ・期 間 : | 平成 25 年 3 月 22 日(金)～3 月 30 日(土) |
| ・参 加 者 : | 25 名 ・1 年英語コース 3 名 (1/2) ・1 年理数コース 3 名 (0/3) ※(男子/女子)の人数 ・1 年普通科 3 名 (1/2) ・2 年英語コース 10 名 (6/4) ・2 年理数コース 0 名 (0/0) ・2 年普通科 6 名 (0/6) |
| ・渡 航 先 : | Maple Ridge, Canada (Vancouver 空港から車で 1 時間) |
| ・研修内容 : | ・毎日午前中は高校で語学研修 ・午後は様々な活動 3/25 Maple Ridge 市長訪問・ショッピング研修 3/26 老人ホーム訪問&折り紙実技指導 3/27 写真撮影実技講座 3/28 お別れ会準備 |

(2) ホームステイプログラムの実施報告

本校では長期休業期間中に希望者を対象とした短期ホームステイプログラムを実施しています。平成 24 年度は平成 25 年 3 月 22 日から 31 日までの 10 日間でカナダの Maple Ridge 市へのホームステイを行いました。滞在先としての Maple Ridge は、新潟よりも温暖な気候と豊かな自然に恵まれた素晴らしい場所でした。

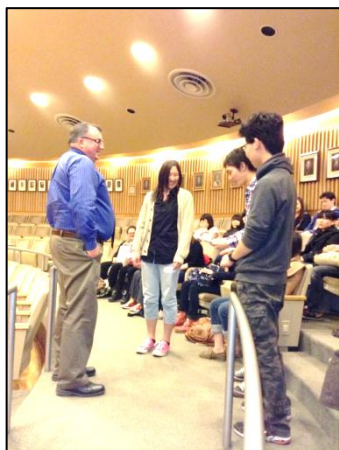


《出発前の事前研修》

左の写真のように、12 月から校内での事前研修を行い、出発の 1 か月前からはホストファミリーと E メール交換を行うなどして、日本を出発しました。Vancouver 空港に降り立った直後の生徒たちは興奮や緊張を隠しきれない様子でした。

《現地での研修 1 日目》

現地の Meadowridge High School での語学研修の初日は、現地の高校生たちと一緒に自己紹介から始まりました。その後は外国人教員によるカナダの通貨の説明を受け、ショッピングに必要な英語を学びました。当日の午後は実際にスーパーマーケットに行き、ショッピング実習を行いました。



語学研修初日の午後は、Maple Ridge の市長を訪問しました。まずは2年生英語コースの3名の生徒が挨拶を(もちろん英語で)行い、お土産として持参した色紙と「柿の種」※二袋を渡しました。それらを受け取った市長の Ernie Daykin 氏から喜んでいただき、まずは無事初日の研修を終えました。

※「柿の種」は近年外国へのお土産として人気が出てきているようです。

《現地での研修 2 日目》

二日目の午後には市内の老人ホームを訪問しました。そこではお年寄りの皆様に英語で折り紙の作り方を教えるという、比較的難易度の高い課題に挑戦しました。緊張のあまり固くなる生徒が多く出るのでは?と心配したのですが、事前研修で英語と折り紙の折り方を学んだ甲斐もあって、皆英語で折り紙の説明を見事に行うことができました。



《現地での研修 3 日目》

語学研修三日目の午後はプロによるカメラの撮影テクニックを学びました。そのプロの方は以前日本での留学経験があったため、時々日本語が混ざるその講座は大変愉快で、生徒たちも興味深く聞き入っていました。

《現地滞在の最終日》

右の写真はホームステイ最終日に Maple Ridge を離れる時の様子です。名残を惜しむ本校生徒たちとホストファミリーたちの笑顔や涙が印象的でした。Vancouver 空港に向かうバスに乗り込む直前に、1年生英語コースの平岩航君が立派な英語で別れの挨拶をしてくれました。



(3) 生徒アンケートの集計報告 (回答は全て原文のまま)

1. 午前中の学校での語学研修はどうでしたか？

- ①満足である(22名) ②不満がある(3名)

※①を選んだ主な理由 → 現地学校の先生が気さくで会話しやすかった。／日本語を使ってしまったが、英語もたくさん使えたので良かった。／お菓子を食べたり、身体を使っ
ての授業が良かった。／先生とすべて英語で話すことで英語力が少し上がると思うし、楽
しみながら英語を学べるから。／アルバムを作ったりと、グループワークが多かった。／積極
的に英語を使う点

※②を選んだ主な理由 → 少し内容が万代高校でやっているのと同じような感じであつ
なかつた。／内容が微妙／英語コースとその他の生徒に分けたのに、やっていることが
簡単すぎて楽しくなかつた。暇な時間があつた。もっと活動を増やしてほしい。

2. 午後の研修で最も良かったものは何ですか？

- ①市長訪問・フィールドワーク・ショッピング研修(11名)
②老人ホームでの折り紙実演(10名)
③カメラ撮影テクニック講座(4名)

3. 今回の語学研修にあると良かったプログラムは何ですか？

・トーテムポール(見学?) / 向こうの文化とかにもっと触れたかった(文化体験) /
探検 / アウトドア(野外活動・キャンプファイヤー・スポーツ系) / 市街散策(観光)

4. 滞在日数(7日間)はどうですか？

- ①長い(0名) ②適切(8名) ③短い(17名)

5. ホームステイまたはホストファミリーについて良かった点と困った点を教えてください。

<良かった点> → 優しくてフレンドリー / 初めての経験が多く楽しかった / 聞き取りや
すく話してくれた / They used easy English. / 日本語を調べて伝えてくれた / 日本
に興味をもってくれていたこと / 触れ合う時間が多く楽しかった / 仲良くなれた / 色
んなところに連れて行ってくれた

<困った点> → 食べ物 / いただきますとごちそうさま(食前食後のあいさつ)がなくて気
持ち悪かった / 買い物の時間が短かった / 3人家族と聞いていたのにマザーしかいな
かつた / みんな家にいなくて交流がなかつた / スペイン語なまりが少し難しかった /
言いたいことが伝わらない / インド系の食事の香辛料がきつかつた / おばあちゃん一
人と犬2匹しかいなかった

6. 改善すべき点や要望があれば教えてください。

We should prepare early and I think we have to practice to communicate. This project gave me a lot of things and I could make a lot of good memories. I decided to stay Canada in the future. (原文ママ) / (事前研修時間を)もう少し時間をとってほしかった/週一回の研修では足りない / もっとしっかりやりたかった / 英会話が少ない / (開始時間や日など)時間がしっかりしていない / (現地での滞在)時間がたくさんあるなら5万円分の換金で、時間が少ないのなら3万円分などのおすすめをしてほしい。 / 丸1日ファミリーと一緒にするのは初日ではなく最後のほうがいい / ホームステイ先の情報を事前に詳しく知りたい

(4) 引率者の感想 ～ 「かわいい子には旅をさせよ」 ～

よく「ホームステイに行くと英語ができるようになるのか？」と問われることがあります。年単位での長期ホームステイであれば、答えは「はい」となりますし、短期ホームステイであれば、残念ながら「いいえ」と答えざるをえません。

しかし短期のホームステイであったとしても、母国を離れ、思うように言葉が通じない外国で現地の人々と生活を共にし、世界中の様々な国から来た人々と交流し、直に異国の文化に触れることは、何にも代えがたい貴重な経験となります。

そのことを特に強く感じさせられたのは研修2日目の老人ホームを訪問した時でした。前述したとおり、この老人ホーム訪問では生徒たちは自分一人で年配の方々に対して折り紙の折り方を英語で教えなければいけませんでしたが、日本を出発前はおとなしく内向的な印象だった生徒や、元気はいいものの集中力に欠ける生徒たちが、最初は必死な面持ちで英語を話し、雰囲気が和んでくるとかなり落ち着いた様子で説明をする姿を見て、「**かわいい子には旅をさせよ**」という諺が持つ意味と大切さを再認識させられました。

帰国後の生徒アンケートの結果を見ると、今回の学校単独でのホームステイプログラムにはまだまだ改善すべき点が山積しています。できるだけ多くの要望に応えつつ、次年度以降の本プログラムの検討をしていきたいと思っています。

